

9月卒業（秋卒学生）

秋卒業の学生から、「自分は秋卒業なので、就職活動に不利ではないか」という不安な声をよく聞きます。秋卒業だから就職活動に有利・不利ということはなく、最も大切なのは、自分がいつから働き始めるのか、そしてそのためにはどのようなスケジュールで就職活動を進めたらよいかを念頭に入れて、準備を進めていくことです。

日本の企業の多くは一斉に新卒学生の採用活動を行い、入社を時期を4月としています。しかし、海外の大学を卒業した学生の採用や、通年採用の広がりによって、秋に採用を行う企業も徐々に増えています。わからないことがあれば、キャリア・オフィスに相談してください。

在留資格の取得

秋卒業の国際学生が4月から日本で働く場合、卒業後は一旦母国に帰国することになります。この場合の手続きは、春卒業の国際学生がそのまま4月から日本で働き始める場合とは異なります。まず、学生本人に代わって内定企業が「在留資格認定証明書」の交付申請を所在地の入国管理局で行い、「在留資格認定証明書」を受け取って母国へ帰国中の本人に送付します。本人はその「在留資格認定証明書」を現地の日本大使館・総領事館・領事館に持参し、就労ビザの発給を受け、それを持って日本に入国することになります。在留資格認定証明書の有効期間は**3ヶ月**ですので、交付を受けてから3ヶ月以内に日本に入国しなければ無効となります。APUを卒業して帰国する前に、会社と入社までのスケジュールや手続きをよく確認し、準備しておくようにしましょう。「内定から入社までのスケジュール」(P.70～P.71)も参照してください。

なお、母国に日本大使館・総領事館がない場合は、指定された他国で手続きすることになります。詳しくは外務省の領事サービスセンター（査証相談班）までお問い合わせください。

外務省 日本国ビザ（査証）案内

【お問い合わせ】領事サービスセンター（査証相談班）

〒100-8919

東京都千代田区霞が関2丁目2-1 外務省南庁舎1階

（東京メトロ日比谷線、千代田線、丸ノ内線霞ヶ関駅より徒歩約2分）

受付時間：09時00分～12時30分、13時30分～17時00分まで

（土日・祝日を除く）

電話：03-5501-8431

（自動応答サービスによる案内で、査証相談班へ転送されます）

HP（日本語）：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/otoiawase.html>

HP（英語）：http://www.mofa.go.jp/j_info/visit/visa/